

2017年1月19日

「一帯一路」シリーズ

〈第9回〉シルクロード基金の概要

インフラをはじめとする数々のプロジェクトで多額の資金需要が見込まれる「一帯一路」構想を実現させるうえで不可欠な資金面の支援に関し、中国政府は2015年3月に発表した『シルクロード経済ベルトと21世紀の海上シルクロード共同建設促進のビジョンとアクション』¹の中で、アジアインフラ投資銀行（以下、AIIB）や新開発銀行（通称BRICS銀行、以下同）、シルクロード基金（中国語：丝路基金）の設立・運営を推進する方針を示しました。前回までの「一帯一路」シリーズでは、国際開発金融機関（以下、MDB）として位置付けられるAIIBとBRICS銀行の概要を纏めましたが、本稿ではシルクロード基金に焦点を当てます。

■設立経緯

シルクロード基金は、2014年11月初旬に開催された中央財經指導グループ（中国語：中央財經領導小組）第8回会議で、その創設の方針が明らかにされました。その直後の同11月8日、中国、バングラデシュ、タジキスタン、ラオス、モンゴル、ミャンマー、カンボジア、パキスタンの首脳が集った北京での国際会議²で、習近平・国家主席が400億米ドル規模のシルクロード基金を創設すると宣言。翌月の同12月29日、シルクロード基金が創設されました。

当初の資本金は100億米ドルで、うち65億米ドルは外貨準備を充当。残りは中国政府系ファンドの中国投資有限公司と政策銀行の中国輸出入銀行（中国語：中国進出入銀行）がそれぞれ15億米ドル、同じく政策銀行である国家開発銀行が5億米ドルを拠出しました（表1）。

表1：当初資本金の内訳

| | |
|----------|---------|
| 外貨準備 | 65億USD |
| 中国投資有限公司 | 15億USD |
| 中国輸出入銀行 | 15億USD |
| 国家開発銀行 | 5億USD |
| 計 | 100億USD |

（出所）シルクロード基金

■位置付け

AIIBやBRICS銀行が複数の国の出資で設立されたMDBであるのに対し、シルクロード基金は中国が独自に創設した基金で、「中長期の開発投資基金と位置付けられ、中長期のエクイティファンドに類似している」と説明しています。但し、エクイティファンドの投資期間が通常7～10年であるのに対し、シルクロード基金は、「エクイティファンドの投資期間に比べてより長い中長期（10～15年）のインフラ整備需要に対応する必要がある」と強調しています。投資先は「一帯一路」建設に関連した国及び地域のインフラ施設、資源開発等を重点とする方針で、「アジア地域のインフラ整備やその他生産性分野に焦点を置く」との方針を掲げるAIIBに対し、シルクロード基金は明確に「一帯一路」

¹ http://www.ndrc.gov.cn/gzdt/201503/t20150328_669091.html

² 「加强互联互通伙伴关系对话会（相互パートナーシップ強化対話会議）」と呼ばれるものです。
http://news.xinhuanet.com/world/2014-11/08/c_127192119.htm

建設をターゲットにしています。

■シルクロード基金の動向

シルクロード基金のこれまでの動きをみると、中国企業による海外企業買収や海外進出を支援する案件が少なくありません。例えば、シルクロード基金の第一号の投資案件は、中国とパキスタンを結ぶ「中国・パキスタン経済回廊」のエネルギープロジェクトの一環であるパキスタンの水力発電プロジェクトで、プロジェクトに参画する中国の長江三峡集団の子会社に対して、世界銀行傘下の国際金融公社（以下、IFC）と出資。同時に、中国輸出入銀行、国家開発銀行、IFC と協調融資を実施します（表 2）。

中国化工集団によるイタリアのタイヤメーカーであるピレリ買収において、シルクロード基金は中国化工集団傘下の中国橡膠国際控股（香港）への出資を通じてピレリの株式を取得します。また、北京控股、北京控股が買収した廃棄物発電を手掛けるドイツの EEW エナジー・フロム・ウエスト（以下、EEW）と三者でグリーンエネルギー利用に関する協力枠組み協定を締結。シルクロード基金は EEW に資本参加し、中国や欧州での廃棄物エネルギー事業の展開を支援するとともに、中国への先端技術や管理経験の導入を支える方向です。このほか、中国輸出信用保険と協力し、中国企業の“走出去（海外進出）”を推進します。

ロシアやカザフスタンと関係を強化しているのも特徴的です。ロシア・ヤマル半島での世界最大規模とされる液化天然ガス（LNG）プロジェクトに投資するほか、カザフスタンとは《生産設備・能力分野の協力に向けた専門基金創設に関する枠組み協定》を締結。シルクロード基金にとって初の専門基金の設立で、20 億米ドルを拠出し、中国とカザフスタンとの間の生産設備・能力分野の協力を重点的に支援します。

* * *

2016 年 12 月 29 日に設立から 2 周年を迎えたシルクロード基金。中国メディアによると、実行ベースの投資額は約 40 億米ドルに達しました³。一方、2016 年 1 月に開業した AIIB は、同年に融資を承認したプロジェクトが 9 件で、金額は 17 億 3,000 万米ドルです。

「一帯一路」構想を資金面で支える機関としては、AIIB に焦点が当たりがちですが、中国が単独で創設したシルクロード基金が中国企業の欧州企業買収案件やロシアやカザフスタン等と関わっている状況を鑑みると、シルクロード基金の動きからも目が離せません。

³ <http://business.sohu.com/20161231/n477450249.shtml>

表 2：シルクロード基金の動向

| | | | |
|--------|------|---|--|
| 2015 年 | 4 月 | パキスタンの水力発電プロジェクトへの投資で中国三峡集団等と覚書締結 | 水力発電プロジェクトに参画する中国三峡集団の三峡南亜公司に世界銀行傘下の IFC と出資。同時に、中国輸出入銀行、国家開発銀行、IFC と協調融資 |
| | 6 月 | 伊タイヤメーカーのピレリ買収で中国化工集団と協力協定締結 | 中国化工集団の傘下企業である中国橡膠国際控股(香港)への出資を通じてピレリの株式を取得 |
| | 9 月 | ロシア・ヤマル半島の液化天然ガス(LNG)プロジェクトの一部権益取得でロシアのノバテックと枠組協定締結 | ノバテックから 9.9%の株式取得で合意(2015 年 12 月に LNG 一体化プロジェクト取引協定締結。9.9%株式取得のほか、当該プロジェクトに総額 7 億 3,000 万ユーロを融資することでも合意) |
| | 9 月 | ロシア開発対外経済銀行(Vnesheconombank、略称 VEB)、ロシア直接投資基金(RDIF)と協力の覚書締結 | ロシアのインフラや産業協力、電力、エネルギー等の分野で共同において投資プロジェクトを実施 |
| | 12 月 | 中国輸出信用保険と《“一带一路”戦略サービス及び企業の“海外進出”の協力枠組み協定》締結 | 中国輸出信用保険と共同で“一带一路”建設の金融支援を強化するとともに、中国企業の海外進出を促進 |
| | 12 月 | カザフスタン輸出投資庁と《生産設備・能力分野の協力に向けた専門基金創設に関する枠組み協定》締結 | 専門基金にシルクロード基金が 20 億米ドルを拠出。中国とカザフスタンとの間の生産設備・能力分野における協力及び関連プロジェクト投資を中心に支援 |
| | 12 月 | カザフスタンの国営持株会社バイテレクと協力の覚書締結 | 中国とカザフスタン間の生産設備・能力分野の協力に向けた専門基金の枠組みの下、生産設備・能力やイノベーション、IT 等の分野で協力の機会を模索 |
| 2016 年 | 1 月 | アラブ首長国連邦(UAE)及びエジプトでの電力発電所の投資・開発でサウジアラビア電力事業会社 ACWA Power と覚書締結 | ACWA Power と共同で、UAE 及びエジプトの電力発電所に投資、開発 |
| | 6 月 | グリーンエネルギー利用に関する協力枠組み協定に独廃棄物発電の EEW エナジー・フロム・ウェイスト、北京控股との三者で締結 | EEW に資本参加。同時に、関連機関と協力し、中国、ドイツをはじめとする欧州諸国での廃棄物処理関連の環境保護事業や先端技術や管理経験の中国への導入を支援 |
| | 6 月 | 欧州復興開発銀行と協力覚書締結 | 情報交換等を通じて共同で投資機会を模索するとともにシナジー効果の最大化を図る |
| | 6 月 | セルビアでの新エネルギープロジェクト投資で葛洲壩集団等の中国側コンソーシアムとセルビア政府との間で覚書締結 | 中国側コンソーシアムとセルビア政府が共同で水力発電や風力発電等の再生可能エネルギー分野プロジェクトにおいて協力推進 |
| | 11 月 | ロシア石油化学大手のシブールの少数株式取得で枠組み協定締結 | 国家開発銀行を含む中国側のコンソーシアムがシブールの少数株式取得 |
| | 11 月 | FC Value Trail Fund Project への資本参加で仏 FC Global Group、中国国際金融、アムンディ・アセットマネジメントと合意 | FC Value Trail Fund はフランスをはじめとする欧州諸国の発展潜在力を秘めている優良企業、科学技術、医療、環境保護等の新興産業を含む重点投資分野に投資するファンド。当該ファンドへのシルクロード基金の参画は、ファンドと欧州企業、中国市場との間の橋渡し役に寄与 |

(注) 情報は 2017 年 1 月 9 日時点

(出所) シルクロード基金の公開情報を基に作成

(執筆:株式会社三井住友銀行 コーポレート・アドバイザー本部 香港グループ)

本誌内容に関するご照会は、お取引店までご照会ください。